

2014年12月17日

**自社システムからダイレクトに
NTT Com サービスの申し込みや運用保守が可能になる
「NTT コミュニケーションズ API ゲートウェイ」の提供を開始
～主要サービスの API を開放し、ビジネスのスピードアップに貢献～**

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、NTT Com の対応サービス^{*1}のお申込みから運用保守に至るまでのビジネスプロセス^{*2}に関する情報の閲覧・操作やサービスの設定変更などを、利用企業の自社システムからダイレクトにコントロール可能とする「NTT コミュニケーションズ API ゲートウェイ」を2014年12月18日より提供開始します。

NTT Com は、国内主要通信会社として初めて、複数のサービスをまとめ、API の仕様を揃えて提供します。また、申し込み状況などビジネスプロセスの API^{*3}を提供するのも、国内主要通信会社として初めてです。

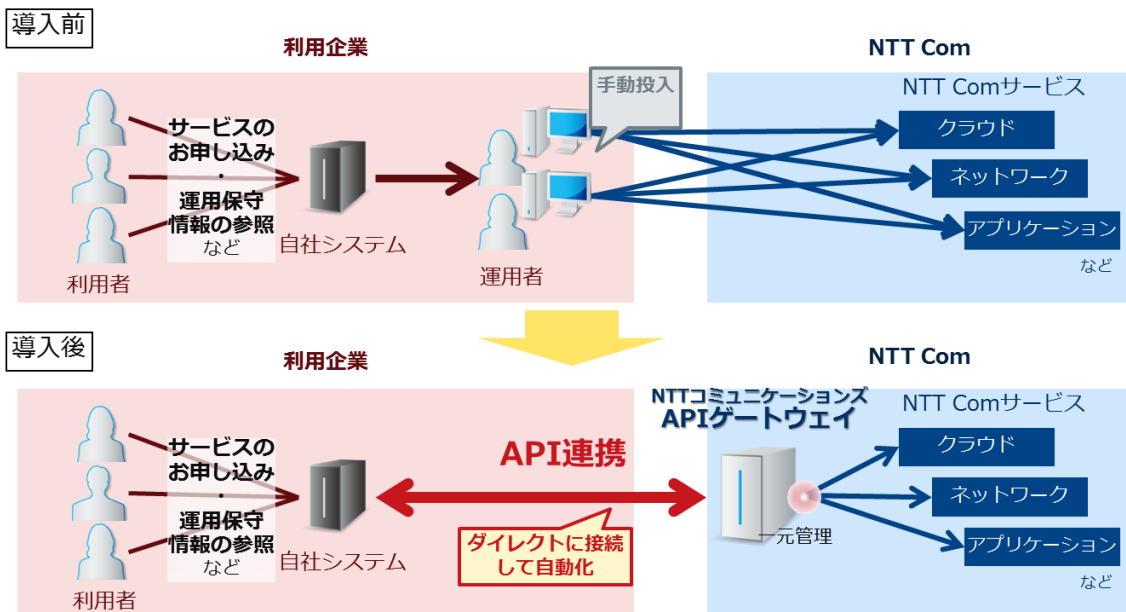
「NTT コミュニケーションズ API ゲートウェイ」は、NTT Com のサービスをご利用いただいている企業のお客さまのほか、当社サービスを利用したソリューションの開発・利用・提供販売を行っている SIer やソフトウェア開発事業者など、パートナー企業の皆さまのビジネスプロセスを効率化し、加速します。

1. 背景

NTT Com は、法人のお客さま向けにオンラインでのサービス申し込みや運用状況・設定変更などを一元的に実施できる「NTT コミュニケーションズ ビジネスポータル」を提供してきました。しかし、申し込み情報などのシステム投入をより効率化したいというお客さまなどから、自社のサービスオーダーシステムや運用保守システムと接続させたいなどのお声を多くいただきました。

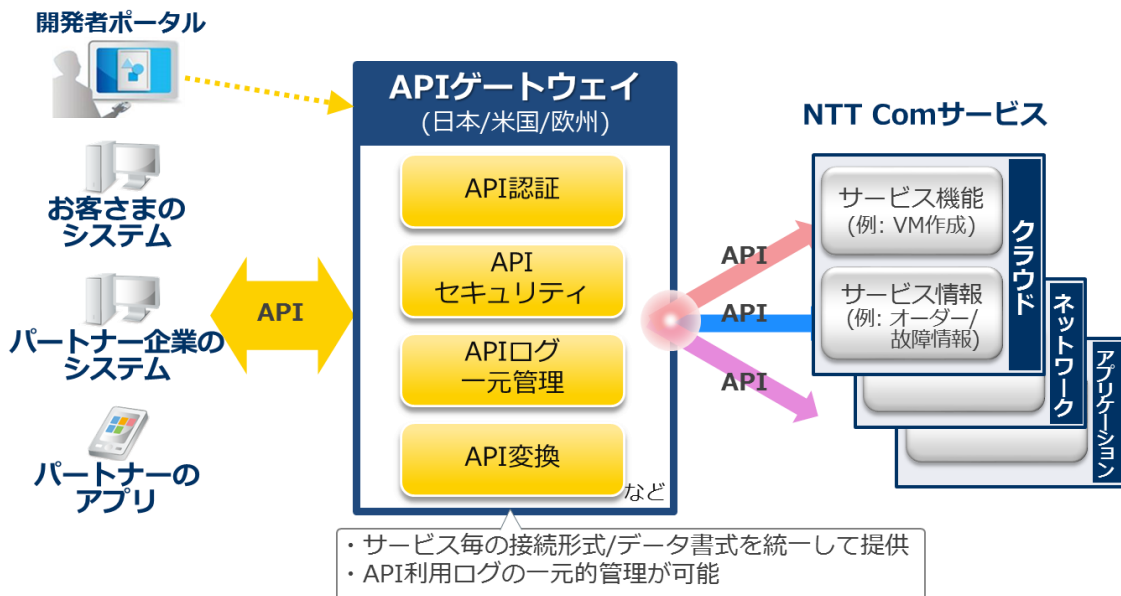
このような高度なニーズに対応するため、「NTT コミュニケーションズ ビジネスポータル」で提供中の各サービスの情報や設定変更機能を「NTT Com API」として公開、さらに一元的にアクセスするための「NTT コミュニケーションズ API ゲートウェイ」を提供することで、お客さまのビジネスの効率化と高度化を実現します。

<サービス概念図>



2. 特長

<「NTT コミュニケーションズ API ゲートウェイ」概要>



(1) API の共通化と利用のための支援

業界標準の REST 形式*⁴、OAuth 認証*⁵ を用いて、サービス間で API 仕様を共通化し、お客さまシステムへの組み込みを容易にします。さらに、今後情報提供サイト「開発者ポータル」を通じて、API の仕様や組み込みノウハウを広く情報公開していく予定です。

(2) グローバルシームレスに利用可能

グローバルでビジネスを展開するお客さまやパートナー企業が、世界中のどこからでも安定したレスポンスでサービスを利用できるよう、提供拠点を日本、米国、欧州に設置します。なお、アクセスを最寄りの拠点に自動的に振り分けるため、利用者は意識することなく、最適な拠点に接続することができます。

(3) API ログ提供で監査対策も可能

企業活動においては、各種監査への対応や、コンプライアンスの観点から、業務におけるログの提出が必要となるケースがあります。「NTT コミュニケーションズ API ゲートウェイ」は、全ての API トランザクションログを API で提供するため、情報閲覧/操作の追跡や、コンプライアンス監査への対応を可能にします。

(4) 充実のセキュリティ対策

API ゲートウェイは、DDoS 対策、Web Application Firewall、不正 API アクセス対策などの重層的なセキュリティ対策により防御されているため、安心、安全に各 API を利用することができます。

SIer などパートナー企業向けの利用シーンについては、別紙を参照ください。[別紙]

3. 対応サービス

API を提供するサービス、および各サービスの機能は順次拡充していく予定です。詳細はお問い合わせください。

ネットワークサービス	Arcstar Universal One Arcstar Universal One Virtual Arcstar Universal One モバイルグローバル M2M
クラウドサービス	Biz ホスティング Enterprise Cloud Biz ホスティング Cloud ⁿ Nexcenter
アプリケーションサービス	Arcstar UCaaS (ユニファイドコミュニケーション) Arcstar SIP Trunking (外線通話) Biz メール

など

4. 利用条件

[「NTT コミュニケーションズ ビジネスポータル」](#) をお申し込みのお客さま

5. 利用料金

無料

6. 対応言語

英語、日本語

7. 今後の展開

今後提供していく法人のお客さま向け主要サービスにも対応していく予定です。また、サービスにおけるお申し込みや運用保守情報などの API (料金請求情報や工事情報など)の拡充や、サービスの設定変更などの API の拡充も行っていきます。

また、「NTT コミュニケーションズ API ゲートウェイ」をご利用のお客さま向けにセミナーを開催し、NTT Com API 組み込みのベストプラクティスや、お客さま・パートナー企業のビジネスにおける「NTT Com API」のユースケースなどを紹介し、API の活用を支援します。

*1: ネットワークサービス、クラウドサービスなど。詳細は「3.対応サービス」参照。

*2: お申し込み、お申し込みの進捗、工事情報、運用状況、請求情報など。サービス毎に対応するビジネスプロセスは異なります。詳細はお問い合わせください。

*3: Application Programming Interface の略。システム間接続を容易に可能とするインタフェース。外部のアプリケーションやサービスから、機能やデータベースを呼び出して利用できるようにする。

*4: APIの接続形式の1つ。接続形式にHTTPのGET/POST/PUT/DELETE リクエストメソッドを用いる。

*5: Web アプリケーションなどに用いられる標準的な API 認証/認可の手段。

(別紙) お客さま・パートナー企業の利用シーン①

SIer、NTT Comサービスの販売代理店の場合

利用シーン:

お客さま・パートナー企業の自社サービスオーダー管理システムと、NTT Com APIの連携

ベネフィット:

オーダー管理の
効率化

「人」が介在しない正確なオーダ管理 → 運用品質向上、人的コスト削減、歩留り向上による収益増

【お客さま・パートナー企業】

月	火	水	木	金	土	日
×様 着手			×様 開通			
	△様 着手			△様 開通		
			○様 着手			○様 開通
◎様 着手						◎様 開通

サービスオーダー管理
(イメージ)

サービスオーダー
管理システム

オーダ進捗の
見える化

【他キャリア】

電話・eメール

やり取り結果を
手動作業で反映

【NTT Com】

NTT Comサービス

自動連携により
人的作業を削減
API

API
ゲート
ウェイ

サービス
機能
サービス
情報

- ・申し込み
- ・申し込みの進捗
- ・請求情報
など (予定)



Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.

(別紙) お客さま・パートナー企業の利用シーン②

SIer、システム保守運用会社、法人企業

利用シーン:

お客さま・パートナー企業の自社運用保守システムと、NTT Com APIの連携

ベネフィット:

運用保守の
見える化

「人」が介在しない正確なシステム運用保守と見える化
→ 運用品質向上、人的コスト削減

SIer、システム保守運用会社の場合、NTT Comサービス以外の自社サービス、
他社サービスをアグリゲートした形での販売によるビジネスチャンス創出、収益向上の可能性

